

青森県立青森第一養護学校のホームページにアクセスくださりありがとうございます。

本校は、昭和36年に児童福祉施設「青森県立あすなろ学園」（現在は福祉型障害児入所施設及び障害者支援施設で診療所を併設する「青森県立あすなろ療育福祉センター」）で治療や訓練を受けている肢体不自由のある子どもたちが、十分な教育を受けられるようにするために、「青森県立青森養護学校（小学部、中学部）」として創設されました。

令和8年度は小学部2名、中学部7名、計9名の新入生を迎え、児童生徒31名（小学部16名、中学部15名）と教職員48名で教育活動をスタートしました。

本校では、各学部が近隣の小中学校との交流及び共同学習、県外の筑波大学附属桐が丘特別支援学校等との遠隔合同授業を行っています。

令和5年度よりコミュニティ・スクールを設置し、中学部は総合的な学習の時間で、「地域の人たちと交流すること」と「青森第一養護学校を知ってもらうこと」を目標に、笹森池ハッピープロジェクト通称SHPを開始し、活動として、地域の憩いの場所である笹森池の花壇に花を植えました。これまで以上に居住地校交流や地域と連携・協働した多様な学習活動を展開したいと考えております。

これからも、本校の教育目標「自立と社会参加を目指し、児童生徒一人一人の個性や可能性を伸ばして、主体的で豊かに生きる人間を育てる。」の達成に向け、教職員一同、保護者の皆様や地域の方々と連携し、教育活動の一層の充実に取り組んでいきたいと思っております。

今後も保護者の皆様、そして地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年4月

校長 矢野 久光